

(報告書様式)

令和 6 年度オンラインアンケート 調査結果  
「【スポーツ課】運動・スポーツの実施状況等に関するアンケート」

【目的】

今後のスポーツ推進施策の基礎資料とするため、市民のみなさまのスポーツ実施状況を調査しました。

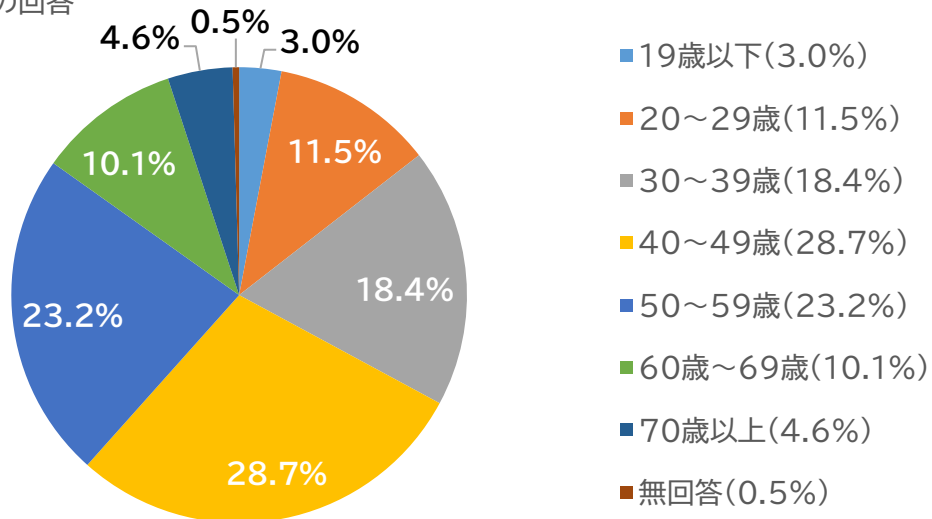
【調査期間】 令和 6 年 9 月 2 5 日 (水) ～ 令和 6 年 1 0 月 2 0 日 (日)

【回答者数】 n = 4 3 5

【スポーツ課】運動・スポーツの実施状況等に関するアンケート

あなたの年齢をお答えください。

435件の回答

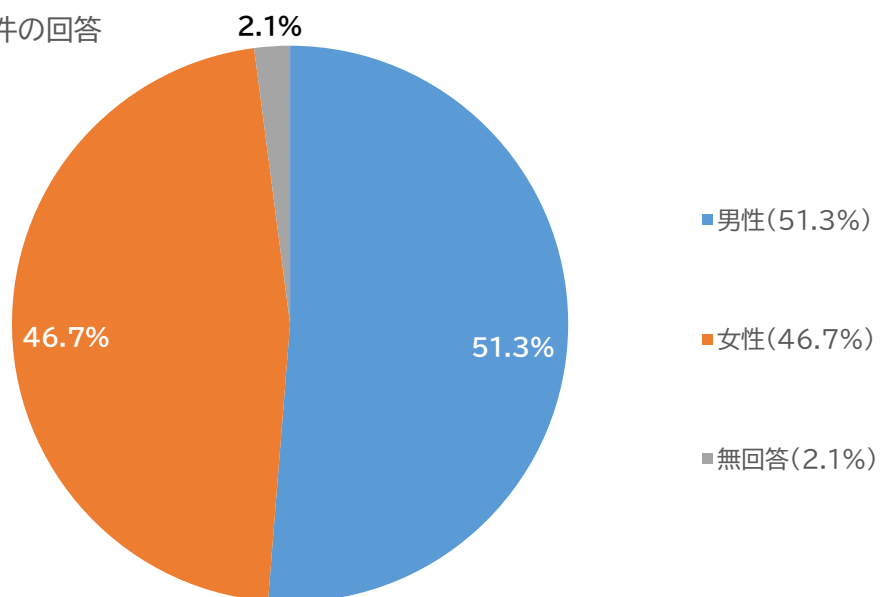


〔担当課コメント〕

30代・40代・50代の人からの回答が多く、回答者の年齢構成に若干偏りがありました。

あなたの性別をお答えください。

435件の回答

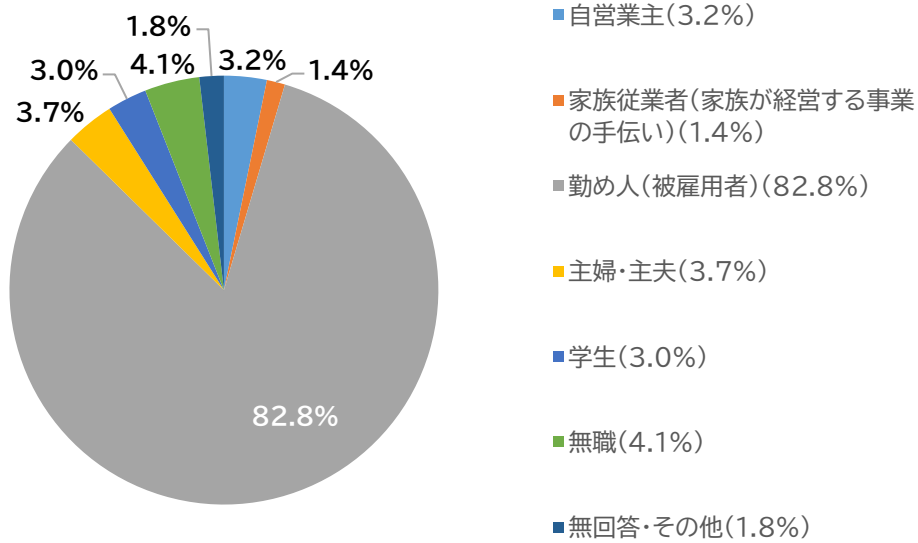


〔担当課コメント〕

回答者の男女比は、ほぼ半々でした。

あなたの職業をお答えください。

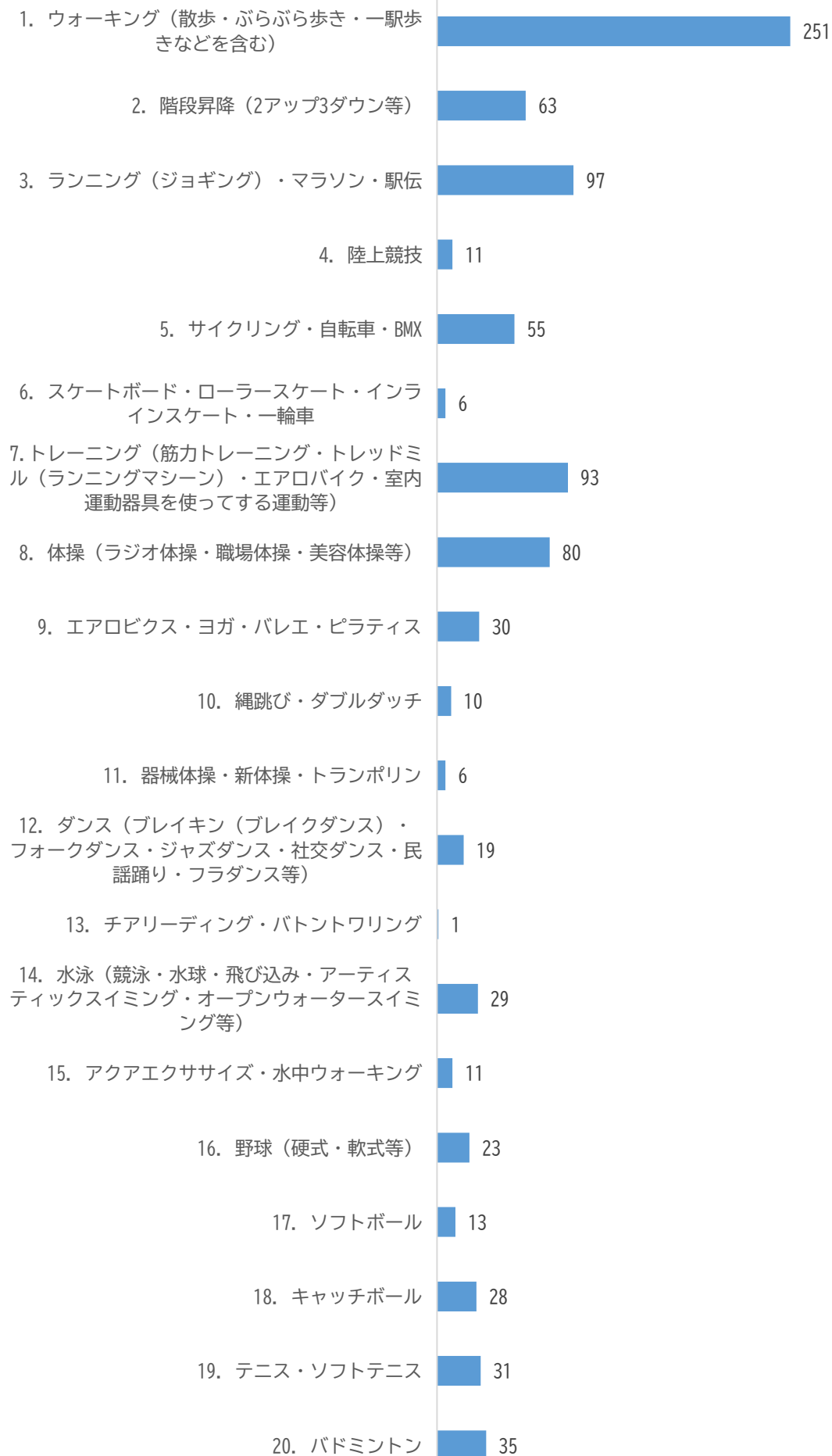
435件の回答

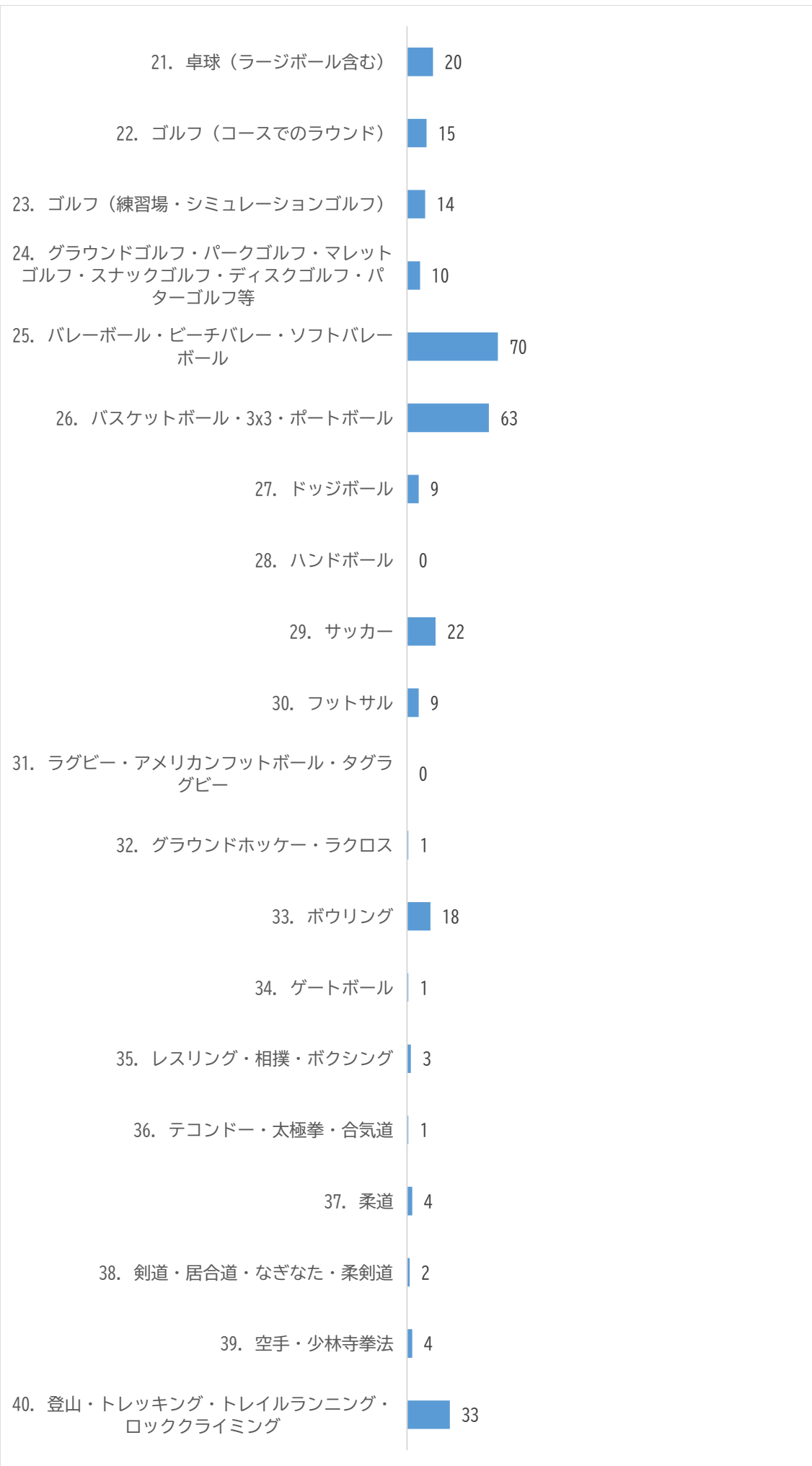


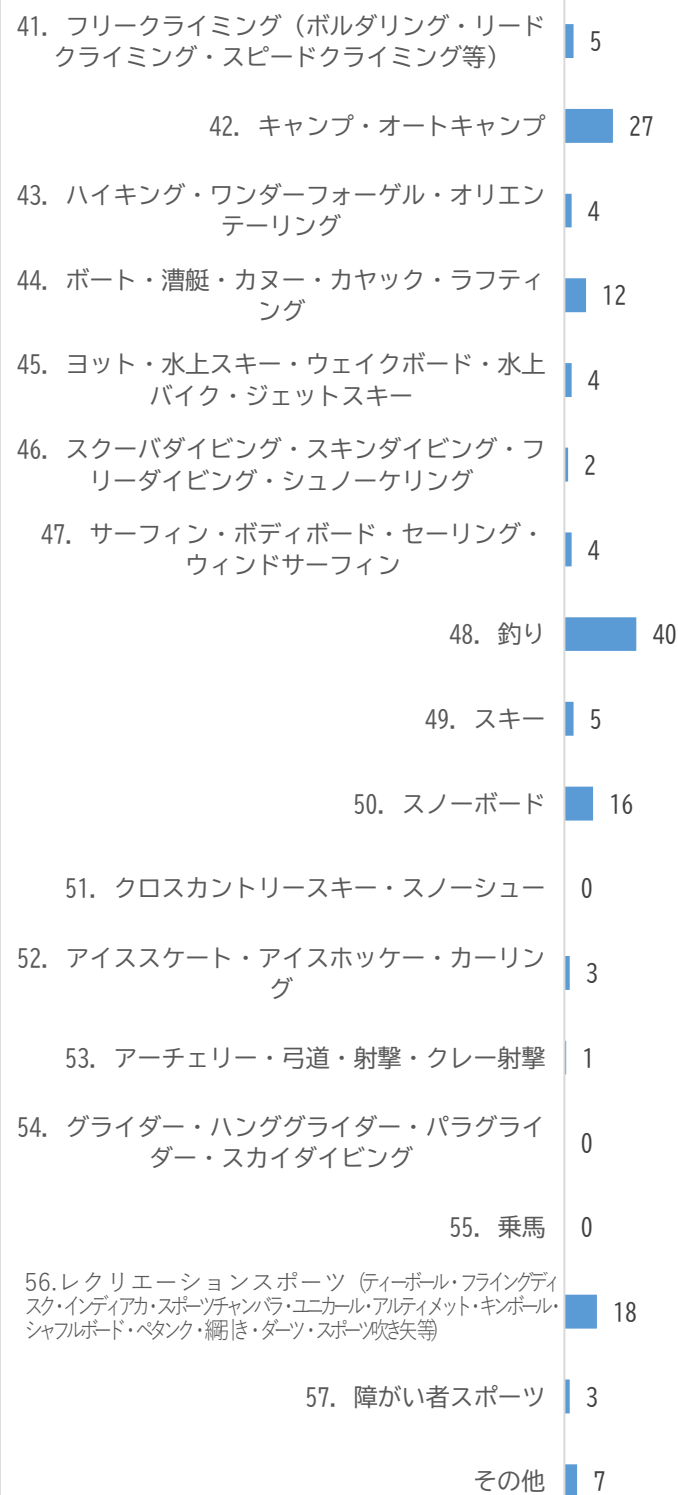
〔担当課コメント〕

「勤め人（被雇用者）」が最も多く、就業している人からの回答が多く寄せられました。

問 1 あなたがこの 1 年間に実施した運動やスポーツを全て選んでください。



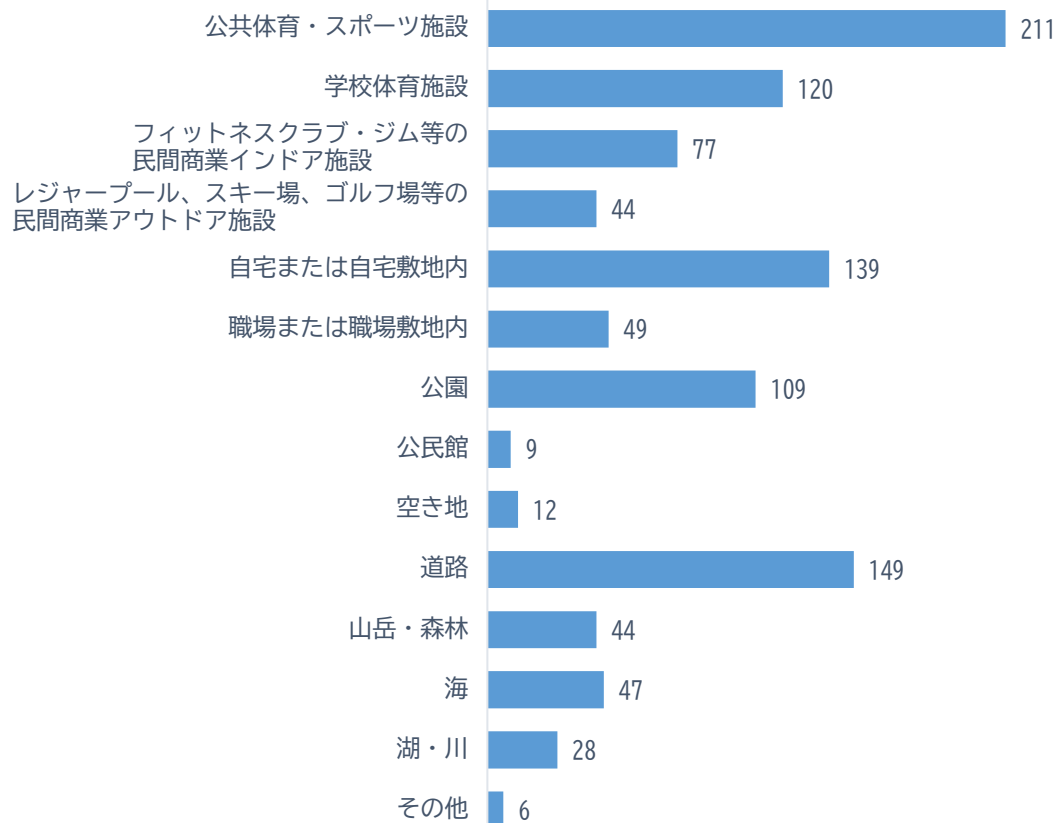




【担当課コメント】

ウォーキング、ランニング、トレーニング、体操など、個人で取り組める運動・スポーツを実施した人が多いことが分かりました。

問2 あなたがこの1年間に運動やスポーツを実施した場所を全て選んでください。

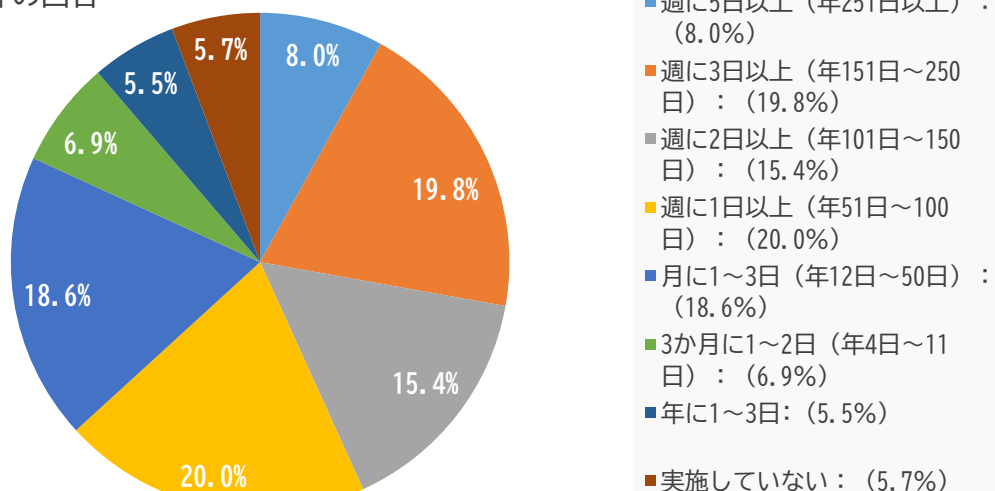


〔担当課コメント〕

「公共体育・スポーツ施設」「学校体育施設」以外では、「道路」「自宅または自宅敷地内」「公園」など身近な場所でスポーツを実施したとの回答が多くありました。

問3 あなたがこの1年間に運動やスポーツを実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。

435件の回答

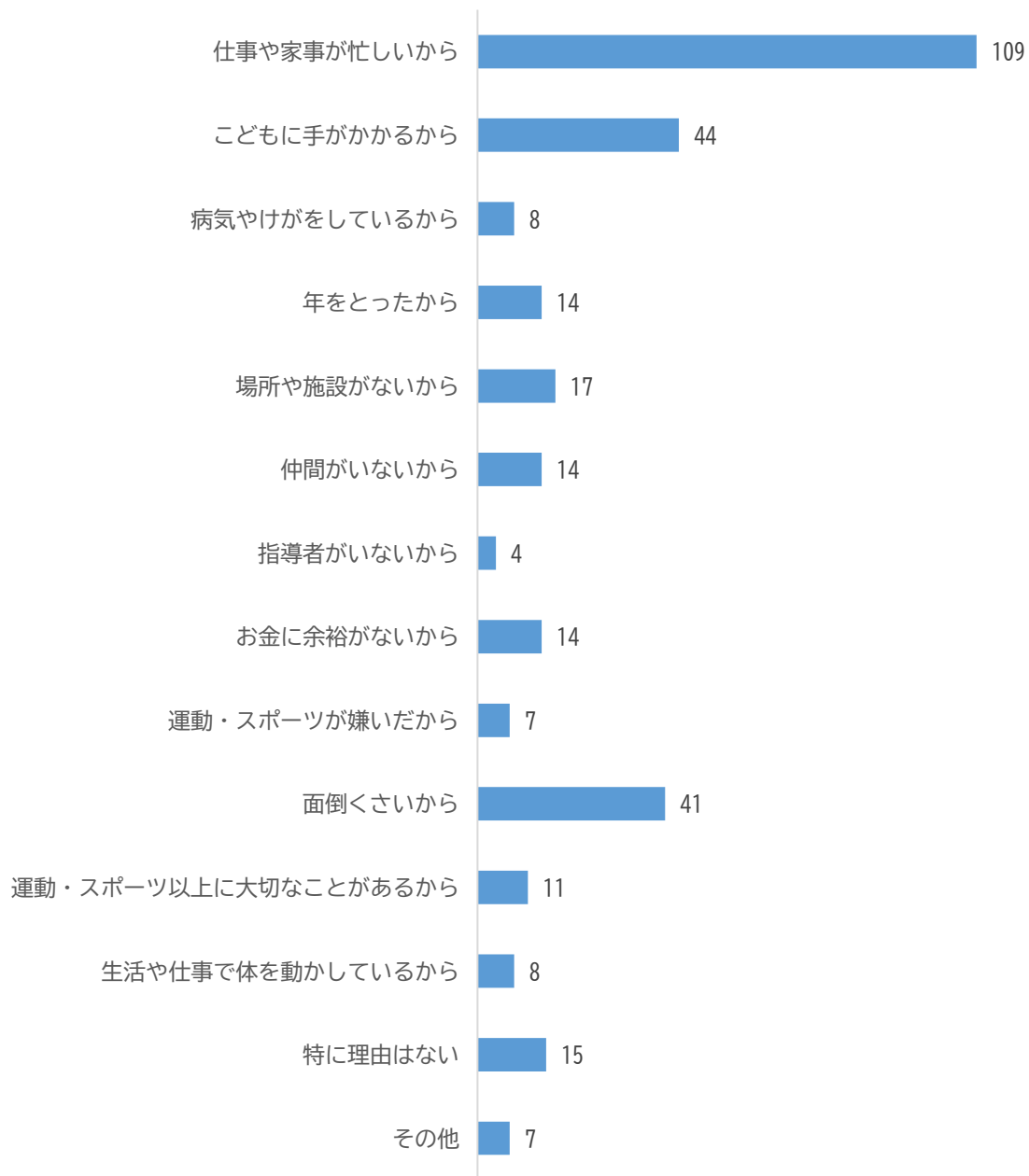


〔担当課コメント〕

週に1回以上、運動やスポーツを実施した人は63.2%、  
年に1回以上、運動やスポーツを実施した人は94.3%でした。

(問3で“週に1日(年51日)以上”と回答していない人のみ。)

問4 この1年間で運動やスポーツを週に1日以上(年51日以上)実施できなかった理由は何ですか。

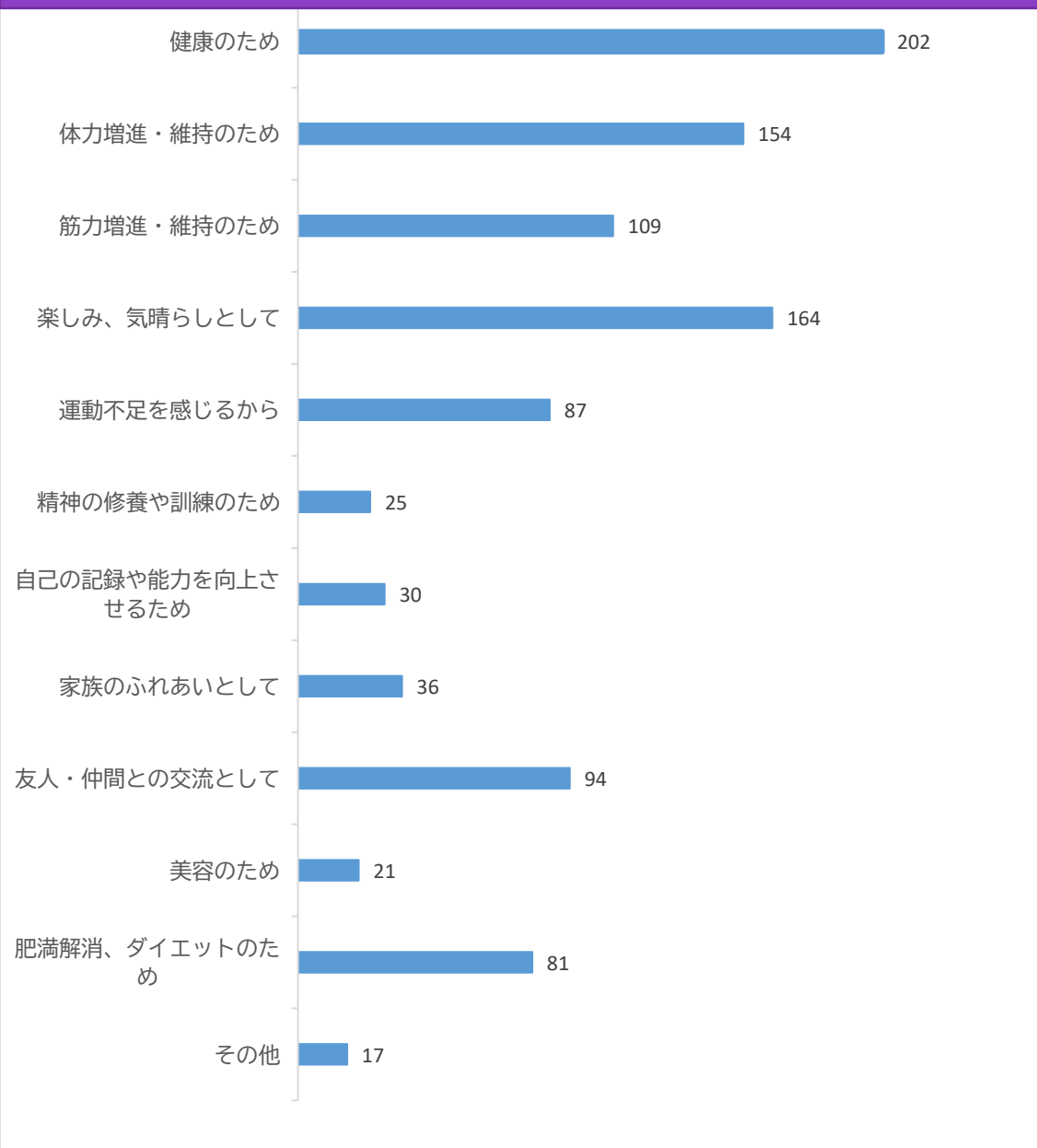


〔担当課コメント〕

「仕事や家事が忙しいから」が最も多く、次いで「こどもに手がかるから」「面倒くさいから」という理由でスポーツに取り組めていないことが分かりました。

(問3で“週に1日(年51日)以上”と回答した人のみ。)

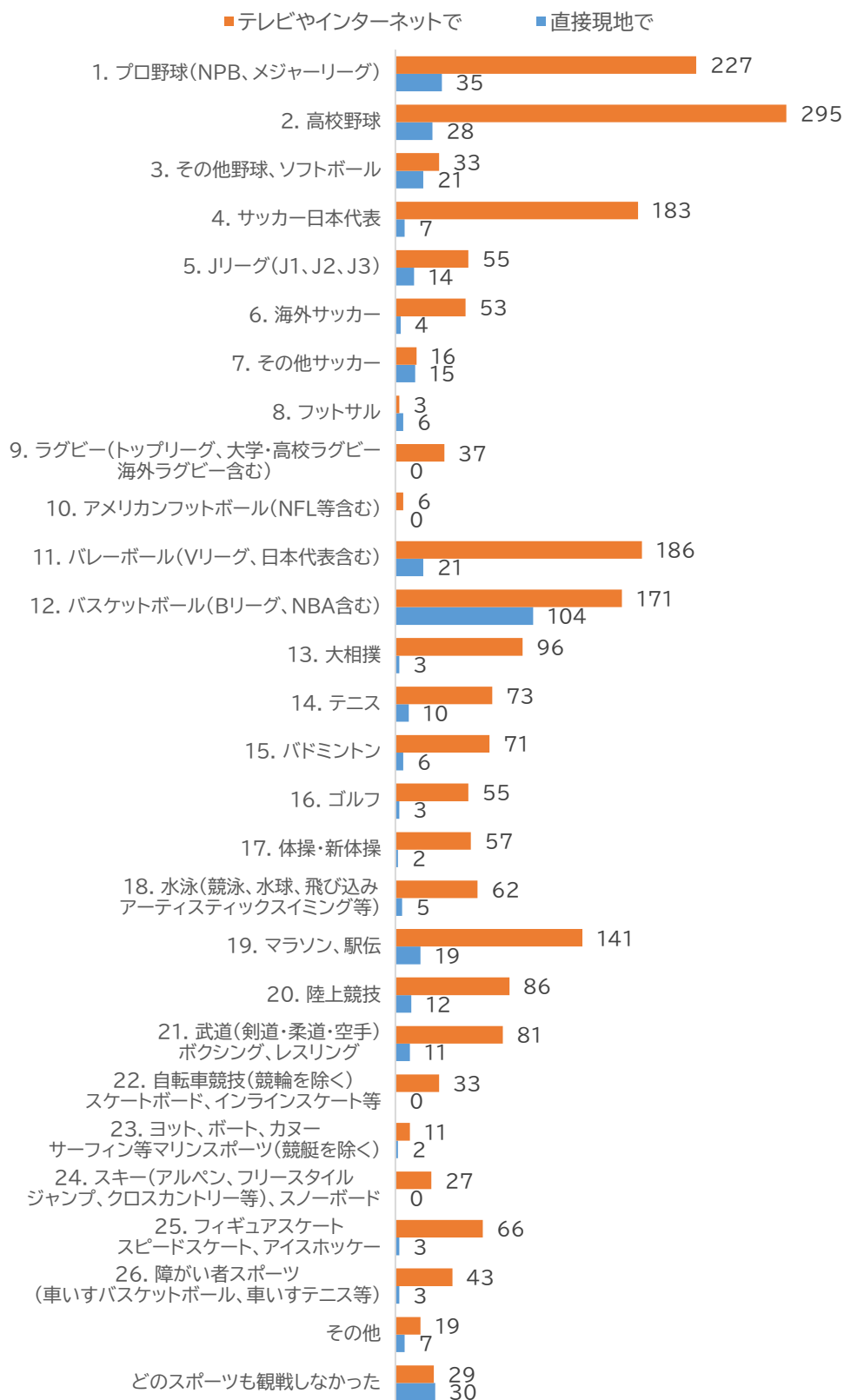
問4 この1年間で運動やスポーツを週に1回以上(年51日以上)実施した”理由は何ですか。



〔担当課コメント〕

「健康のため」「楽しみ、気晴らしとして」「体力増進・維持のため」「筋力増進・維持のため」が多く、心身の健康増進を目的にスポーツを実施した人が多いことが分かりました。

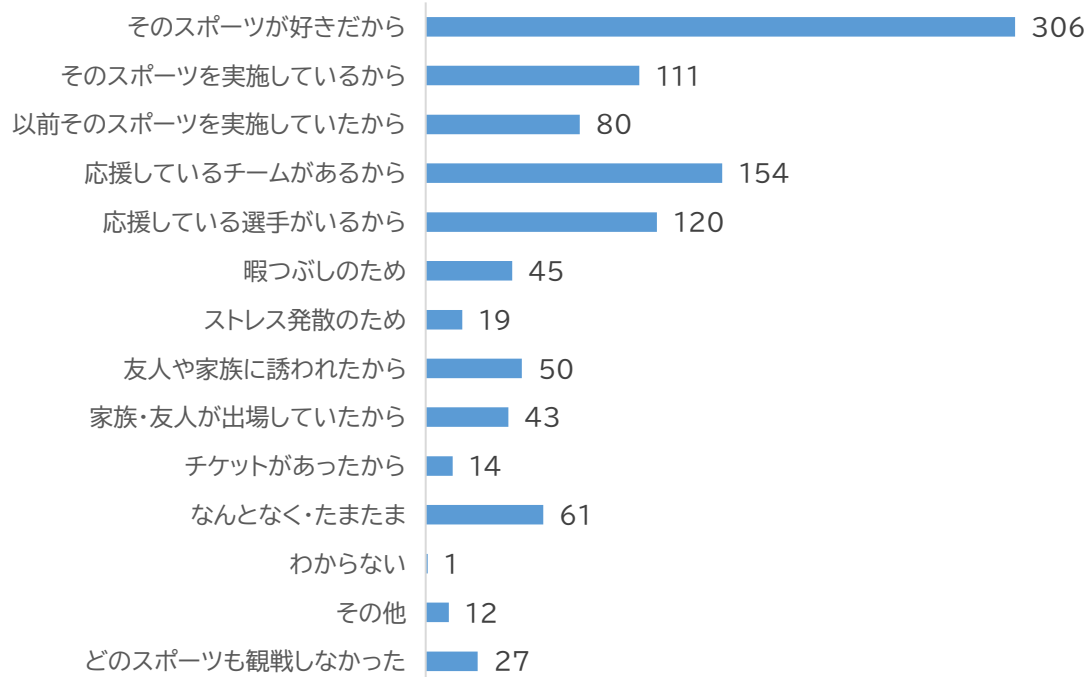
問 5 あなたがこの 1 年間に観戦したスポーツを全て選んでください。



〔担当課コメント〕

テレビやインターネットでの観戦では、「高校野球」「プロ野球」「バレーボール」「サッカー日本代表」「バスケットボール」の順で多く、現地観戦では、「バスケットボール」が最も多く挙がりました。グラフには表れていない数字では、いずれの方法でも「どのスポーツも観戦しなかった」という回答が 27 件ありました。

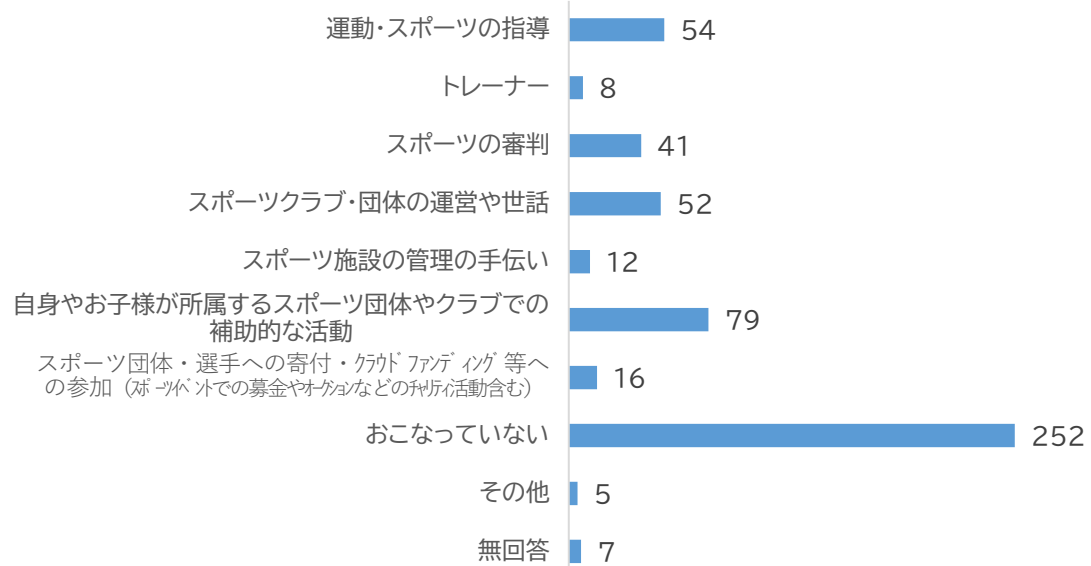
## 問 6 スポーツを観戦したのはどのような理由からですか。



### 〔担当課コメント〕

「そのスポーツが好きだから」が最も多く、次いで、応援しているチームや選手の存在や、そのスポーツを実施した経験が、観戦の主な動機になっていることが分かりました。

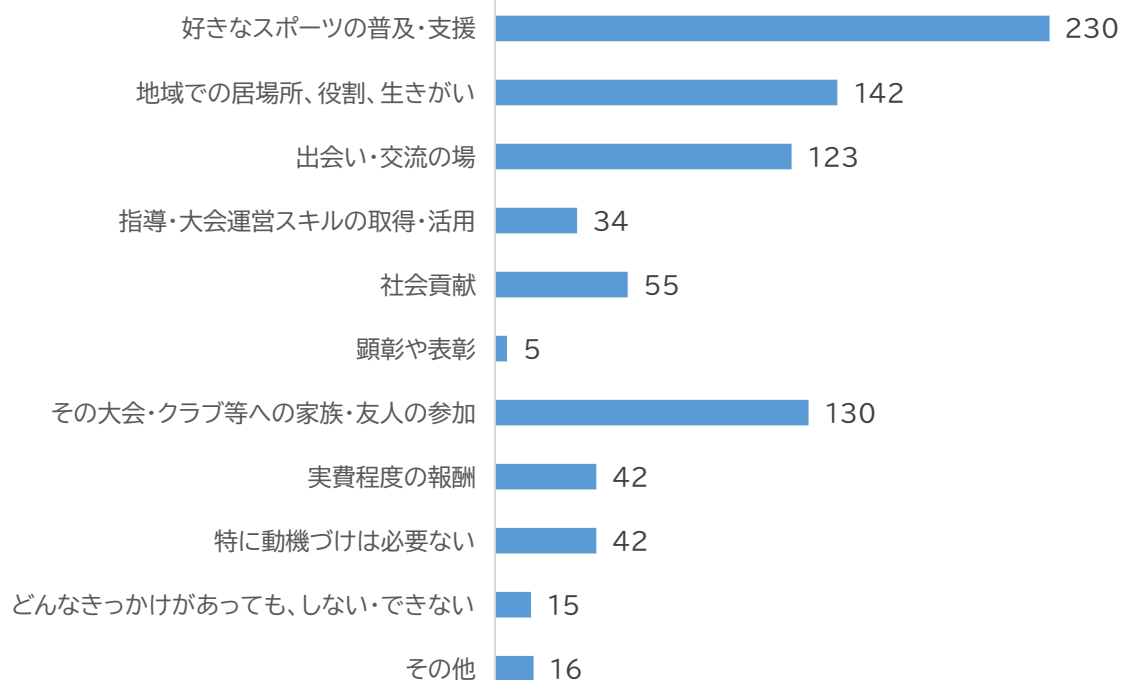
## 問 7 あなたがこの 1 年間におこなった「運動・スポーツをささえる活動」があれば全部選んでください。



### 〔担当課コメント〕

「おこなっていない」と回答した人が最も多く、何らかの活動をおこなった人の中では、スポーツ団体やクラブの運営や世話、補助的活動、スポーツの指導や審判をおこなった人が多いことが分かりました。

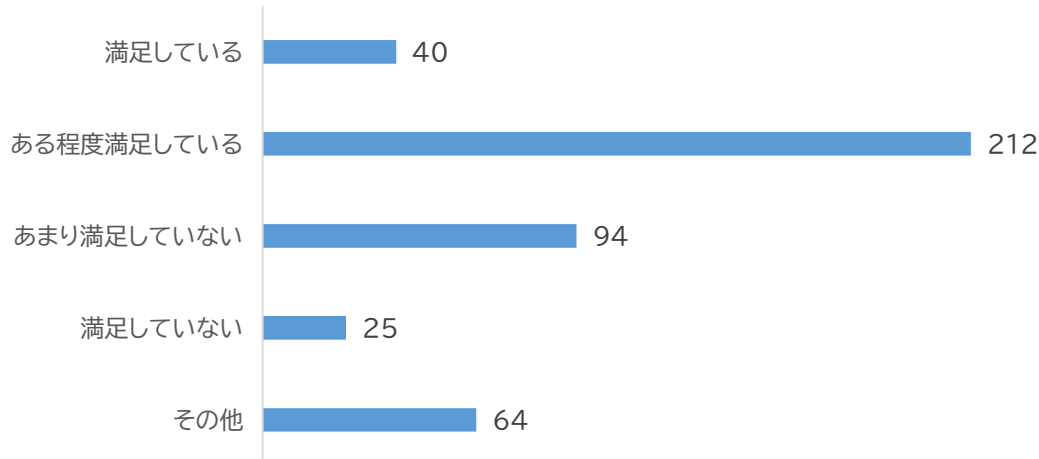
問 8 どんなきっかけや動機づけ(モチベーション)があれば運動・スポーツをささえる活動を行ったり続けたりすると思いますか。



〔担当課コメント〕

「好きなスポーツの普及・支援」が最も多く、次いで「地域での居場所、役割、生きがい」「その大会・クラブ等への家族・友人の参加」「出会い・交流の場」など、スポーツへの愛着や人との繋がりが、活動動機になっていることが分かりました。

問 9 現在の松江市のスポーツに関する取り組みに満足していますか。



〔担当課コメント〕

「満足している・ある程度満足している」が、「満足していない・あまり満足していない」を上回りましたが、「その他」として、『わからない』(27 件)、『どんな取り組みをしているか知らない』(17 件)という意見も多く、市の取り組みが十分に知られていないことが分かりました。

問 10 松江市のスポーツの取り組みについて、ご意見やご提案があればお書きください。  
(任意)

事業やイベント関すること(47 件:以下、一部抜粋)

○気軽にスポーツを楽しめる機会がたくさんあると嬉しいです。いろいろなスポーツにチャレンジしたいので。  
○市民が参加しやすい、体験しやすいスポーツイベントを開催してほしい。  
○色々な大会の全国大会を誘致して、毎年開催されるよう常態化して、スポーツで松江市に宿泊者を増やす取り組みをしてほしい。そのためのスポーツ施設の充実と観光資源の有効活用を図ってほしい。  
○市主催の大会・イベント等をもっと増やして欲しい。  
○松江市や地域体協・公民館関係のスポーツ大会が多すぎる。スポーツ大会以外でも地域での行事や奉仕活動などがあると、毎週末に行事があるので、せっかくの休日がなくなるため、やるのであればもっと負担を考えてもらいたい。  
○スサノオマジックが盛り上がっていて嬉しい。さらに盛り上がるように頑張ってもらいたい。  
○島根スサノオマジックをもっと応援・支援していただきたいです。同チームは、「夢を実現できるまち誇れるまち松江」を体現する存在だと思います。  
○スサノオマジックをもっと推し出すべき。島根で 10 年もの間プロスポーツがあり続けることはすごいことなので、応援する姿勢を見せるべき。  
○バスケットに力を入れるのも大事ですし応援していますが、他にも様々なスポーツに携わっている方たちも沢山いらっしゃるの、そちらの方にももう少し目を配って欲しいと思っています。  
○島根にはプロサッカーチームがない。育成環境の充実や支援をし、島根にも J クラブ創設に向けた取り組みを…  
○水泳の「飛び込み」「アーティスティックスイミング」などは、松江市の選手が全国大会で多く入賞している。全国的と比較すると人口の少ない松江市では、競技人口が少ないスポーツに対してももう少し支援をするとよいのではないかなと思う。  
○親の都合でスポーツクラブの送迎ができない。送迎の支援をして欲しい。  
○小学校や中学校の子供をターゲットとしたスポーツクラブなどが他地域に比べると少ない印象です。特に、小学校からスポーツに関わる機会を増やすためにも必要性を感じています。  
○島根かみあり国スポに向けた選手育成のサポート。  
○取り組みについてあまり分かっていないことが多いので、知りたいと思いました。  
○市がどう取り組んでいるか分からないので、力を入れているところをもっとアピールして欲しい。

スポーツ施設に関すること(40 件:以下、一部抜粋)

○気軽にスポーツを楽しめる場所がもっとあるといい。  
○気軽にフラッと行って、体を動かせる施設があればいいと思う。  
○小学生の子どもでも使いやすい、球技の練習できる場所があればと思います。  
○子供たちが自由にのびのび運動しながら遊べる遊び場を作って欲しい  
○夏季に屋外で行うスポーツの施設については、熱中症対策の設備があるとよいと思います。  
○スポーツ設備の整備・メンテナンスをしっかりと行い、良好なプレー環境を提供することでスポーツ愛好者数の維持・増加が図れるのではないだろうか。  
○施設使用料が高いわりに、設備が良くなっていない。  
○安価に使用出来る施設が欲しい。  
○プロバスケットボールチームを擁する市なら、気軽にバスケットができる環境を整備してほしい。  
○ストリートのバスケットボールコート(きちんとした舗装をしたもの)があるとスサノオマジックとの関連のイベントを行ったりすることで地域の盛り上がりやスポーツの啓発にもつながりそうと感じました。  
○色々な公園や学校の校庭にもっとバスケットゴールがあるといい。  
○プロ野球の開催が可能な、収容人数 2 万人超のナイター設備球場を整備してほしい。  
○芝生のサッカーグラウンドを増やしてほしい。  
○オリンピック競技にもなっているスケートボードについて、滑れる場所が人数に対して少ないと感じます。有料施設でも利用者はいると思います。  
○県立プール跡地の有効利用。駐車場ではもったいない。

【担当課コメント】

事業やイベントに関すること、スポーツ施設に関することなど、多くのご意見をいただきました。今後の取り組みの参考とさせていただきます。

## アンケート全体に対して

### 〔担当課コメント〕

435 件の回答をいただき、多くの方の運動・スポーツの実施状況を伺うことができました。ただし、年齢や職業など回答者の属性に偏りが生じていることが読み取れるため、本アンケートの結果は、松江市民全体の数値を正確には反映していない可能性があることに留意する必要があります。

本アンケートの回答者のうち、過去 1 年間に何らかの運動・スポーツを実施した人の割合は【94.3%】で、そのうち、週 1 日以上運動・スポーツを実施した人の割合は【63.2%】（※注）でした。また、この 1 年間に何らかのスポーツを観戦（テレビやインターネットを含む）した人の割合は【93.8%】、指導・審判や大会・クラブの運営・世話などの「ささえる活動」を行った人は【41.1%】となっており、「する」「みる」「ささえる」のいずれか方法で運動・スポーツに参画した人は、431 人で【99.1%】でした。

実施した運動・スポーツの種目は、「ウォーキング」、「ランニング（ジョギング）・マラソン・駅伝」、「トレーニング」など、個人で取り組める運動・スポーツの割合が高くなっています。観戦したスポーツは、現地観戦では「バスケットボール」が突出して多く、テレビやインターネットでの観戦では「高校野球」が最も多くなっており、島根スサノオマジックや地元ゆかりのある選手・チームの活躍が、市民のスポーツ観戦機会の創出に繋がっていることが読み取れます。

一方、多くの市民がすでにスポーツに関わっているものの、「仕事や家事が忙しいから」「子どもに手がかかるから」といった理由でスポーツに定期的に取り組めていない人もおり、身近な場所で気軽に運動・スポーツに取り組める機会の創出と環境整備が求められていることが分かりました。

（※注「松江まちづくりのための市民アンケート」の調査結果（週 1 回以上運動やスポーツに取り組んだ人の割合）【42.8%（令和 6 年度）】と乖離がありますが、調査方法が違うため単純比較はできません。）